社会資本総合整備計画　　社会資本整備総合交付金

令和07年01月14日

計画の名称	安定した暮らしを支える供給処理システムの充実（その４）
計画の期間	令和０７年度　～　令和１１年度　(5年間)　　重点配分対象の該当
交付対象	阪南市
計画の目標	阪南市総合計画では、将来の都市像である「ともにさかそう笑顔とお互いさまのまち　阪南」の実現に向け、関西国際空港の臨空都市として都市基盤整備を図ります。今後さらに下水道の整備区域拡大を図り普及率向上により多くの市民が快適でうるおいのある生活を実現する。

全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）	440	A	440	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R7	R9	R11
1	下水道処理人口普及率を５５．２%（R7）から５９．０%（R11）に増加させる。			
	下水道処理人口普及率（%） 下水道処理人口普及率＝下水道を利用できる人口（人）／住民基本台帳総人口（人）	55%	57%	59%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

案件番号：

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） R07	R08	R09	R10	R11	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
水道・下水道事業	A07-001	下水道	一般	阪南市	直接	阪南市	管渠（汚水）	新設	湾岸南部処理区　汚水管渠整備事業	汚水管　φ=250～200mm　L=2.２Km	阪南市	■	■	■	■	■	440		策定中
											小計						440		
											合計						440		

案件番号：

交付金の執行状況

（単位：百万円）

	R07				
配分額（a）	13				
計画別流用増△減額（b）	0				
交付額（c=a+b）	13				
前年度からの繰越額（d）	0				
支払済額（e）	13				
翌年度繰越額（f）	0				
うち未契約繰越額(g)	0				
不用額（h = c+d-e-f）	0				
未契約繰越率+不用率（i = (g+h)/(c+d))%	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

案件番号：

事前評価チェックシート

計画の名称： 安定した暮らしを支える供給処理システムの充実（その４）

事　前　評　価	チェック欄
I.　目標の妥当性 上位計画等整合性が確保されている。	○
I.　目標の妥当性 地域の課題を踏まえた目標が設定されている。	○
I.　目標の妥当性 関連する各種事業制度の計画等との整合性が確保されている。	○
II.　計画の効果・効率性 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II.　計画の効果・効率性 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II.　計画の効果・効率性 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II.　計画の効果・効率性 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II.　計画の効果・効率性 指標・数値目標の根拠が整理されている。	○
II.　計画の効果・効率性 十分な事業効果が確認されている。	○
III.　計画の実現可能性 全体事業費・要素事業費が財政計画に沿っている。	○
III.　計画の実現可能性 関連する機関との調整が図られている	○

案件番号：